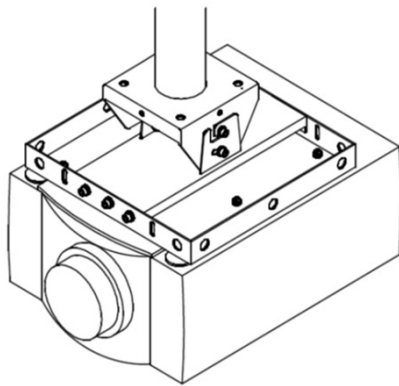


*ご使用する方に必ずこの取扱説明書をお渡し下さい。

取扱説明書 プロジェクターハンガー S/M/L



このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に、製品を正しく安全にご利用いただくために、この「取扱説明書」を最後までお読み下さい。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管して下さい。
万一、ご使用中にわからない事や不具合が生じたときはお役に立ちます。

安全上のご注意

□絵表示について この「取扱説明書」では、製品を正しく安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり周囲の家財に損害を与えたりする事があります。

□絵表示の例



この記号はしてはいけない内容です。



この記号は実行しなければならない内容です。



警告



**引抜強度を確保できる場所に
取り付けて下さい。**

必ず守る

取付場所の強度が不十分な時、落下などで事故の原因になります。

* 十分な強度
(最低引抜強度5倍以上)に補強してから取り付けて下さい。



組立時は、ボルト・ナットをしっかり締め付けて下さい。

必ず守る

部品などが外れ、落下などで事故の原因になります。



設置後は、ボルト・ナット等に緩みがないか定期的に点検を行って下さい。

必ず守る

部品などが外れ、落下などで事故の原因になります。



油の付着しやすい場所に設置しないで下さい。

禁止

部品などが劣化し、落下などで事故の原因になります。



火気近くでは使用しないで下さい。

禁止

ストーブなど火気近くでは使用しないで下さい。
火災や火傷の原因になります。



他の用途に使用しないで下さい。

禁止

取付可能サイズ以外に使用しないで下さい。
落下などで事故の原因になります。



塩素や腐食性ガスが発生する場所に設置しないで下さい。

禁止

部品などが劣化し、落下などで事故の原因になります。



製品にぶら下がったりしないで下さい。

禁止

怪我・事故の原因になります。

⚠ 警告



**高温・多湿の
場所では使用
しないで下さい。**

部品などが劣化し、落下などで
事故の原因になります。



**振動する場所に
取り付けないで
下さい。**

部品などが破損し、落下などで
事故の原因になります。



**製品を改造したり、
部品交換をしないで
下さい。**

落下などで事故の原因に
なります。



**危険ですので
お子様に手を触れ
させないで下さい。**

手をふれない

事故に繋がる恐れがあります。
周囲の安全を確認してご使用
下さい。

⚠ 注意



必ず守る

製品は経年劣化します。
設置して年月が経つと
外観に異常がなくても
内部の劣化は進行
しています。
点検・交換をして
下さい。



必ず守る

組立・設置は
2人以上で
行って下さい。



手をふれない

製品の取り付け・
取り外しは、
販売店または専門の
工事業者にご依頼
下さい。

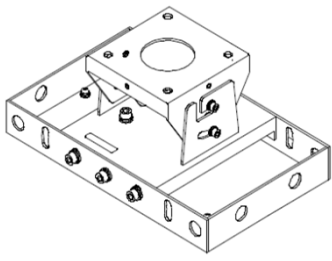
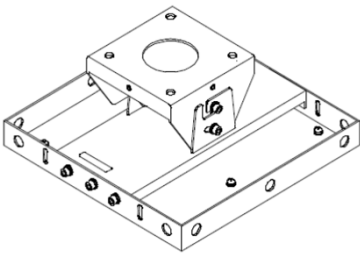
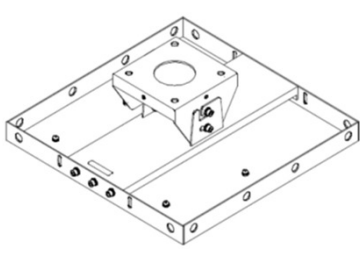
◆ 免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

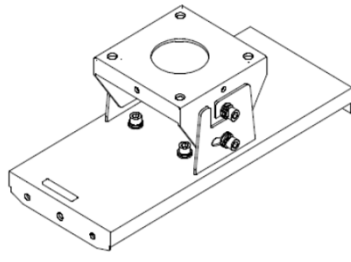
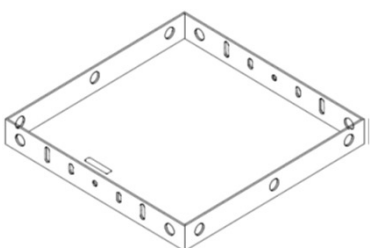
- ① 本取扱説明書記載の内容に反した工事、使用により発生した損害・被害
- ② 本製品の不良・不具合以外の事由（火災・自然災害・設置工事の不備・建屋側取付面の不良などを含む）による損害・被害
- ③ 本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用できない事で被る不便・損害・被害



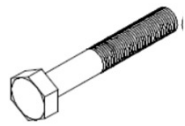
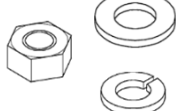
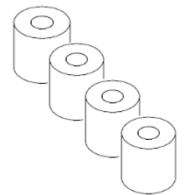
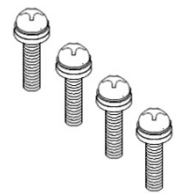
主な仕様

*製品が間違っていないか、付属品がきちんと揃っているかお確かめ下さい。

	S	M	L
本体			
アタッチメント サイズ	260×160 (mm)	300×300 (mm)	400×400 (mm)
質量	2.6kg	4.0kg	5.6kg
許容積載荷重	最大25kg		

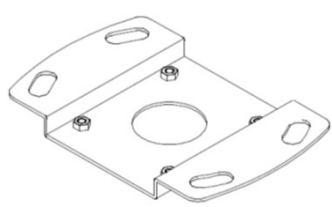
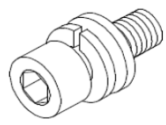
部品リスト

チルト金具上・下+ベース	アタッチメント ※1
	
※VP取付カラー組込済	
1個	1個

袋詰ねじ						
天井化粧板	アタッチメント取付ボルト	六角レンチ	パイプ固定ねじ		スペーサー ※2	プロジェクター 取り付けねじ ※2
	六角穴付きボルト (ばね座金,平座金組込ねじ) 		六角ボルト 	ばね座金 平座金 ナット 		
1個	M6×16 6個	呼び2.5, 5 各1本	M6×60 1個	M6 各1個	機種により異なります	

※1 プロジェクター取り付け用の穴は注文時のプロジェクターに合わせて加工致します。

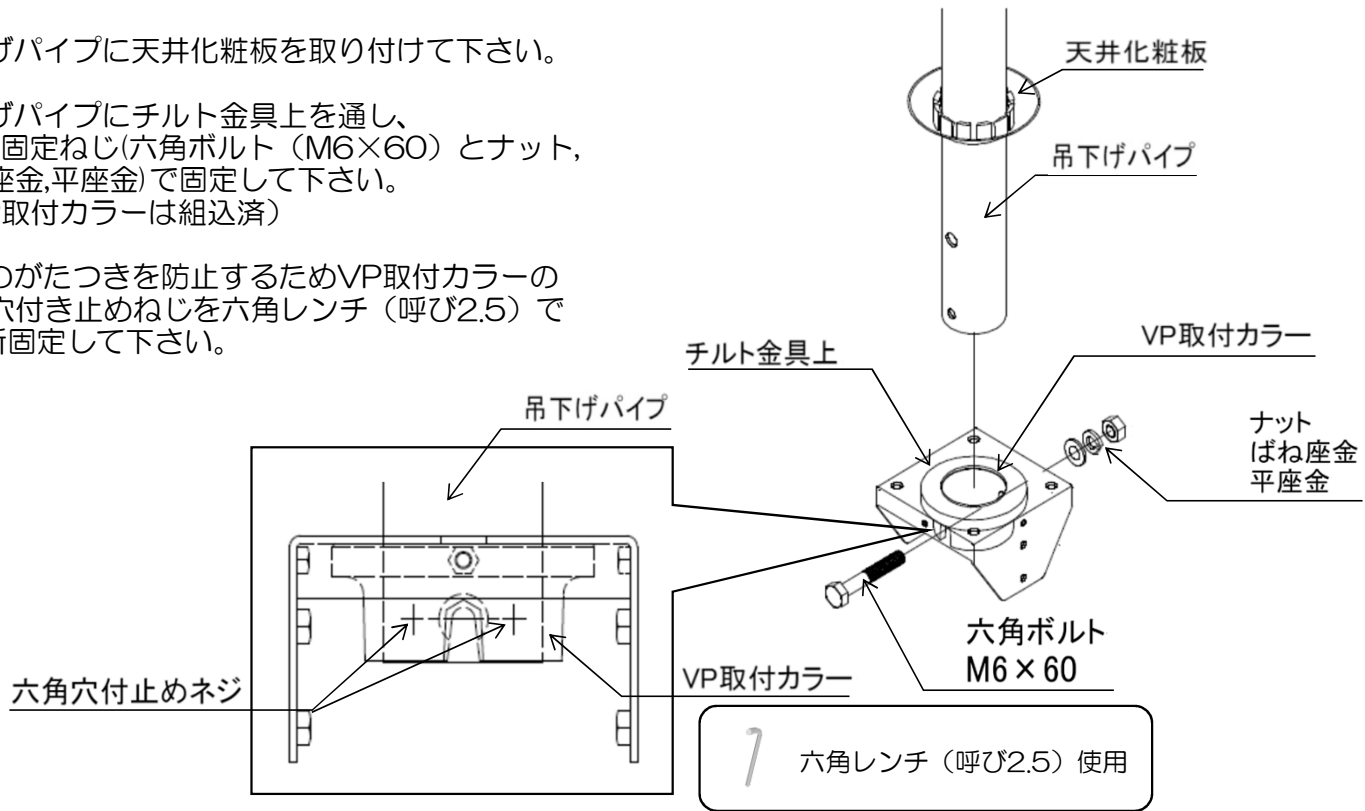
※2 注文時のプロジェクターに合わせて付属致します。

別売品	
天井取付金具	天井取付金具取付ボルト
	六角穴付きボルト (ばね座金,平座金組込ねじ) 
1個	M6×16 4個

取付手順

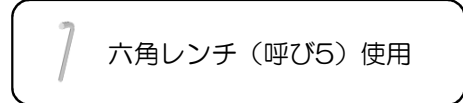
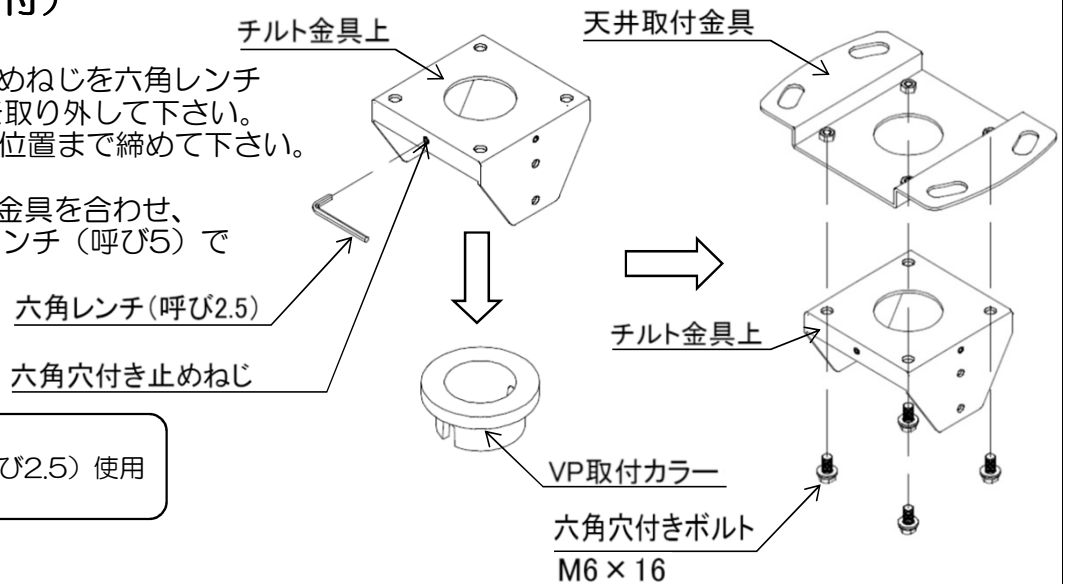
1.チルト金具上の取り付け

- 1.吊下げパイプに天井化粧板を取り付けて下さい。
- 2.吊下げパイプにチルト金具上を通し、パイプ固定ねじ(六角ボルト (M6×60) とナット、ばね座金,平座金)で固定して下さい。
(※VP取付カラーは組込済)
- 3.本体のがたつきを防止するためVP取付カラーの六角穴付き止めねじを六角レンチ (呼び2.5) で2箇所固定して下さい。



チルト金具上の取り付け (天井取付)

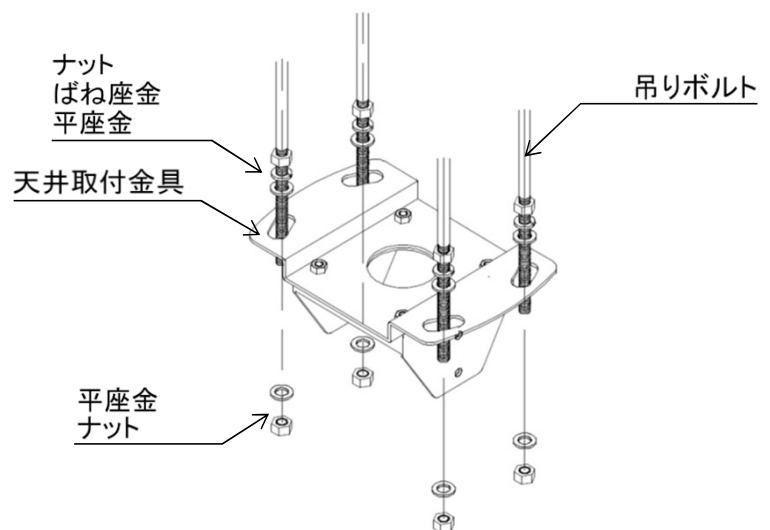
- 1.チルト金具上に付いている六角穴付き止めねじを六角レンチ (呼び2.5) でゆるめてVP取付カラーを取り外して下さい。取り外し後は六角穴付き止めねじを元の位置まで締めて下さい。
- 2.1.で取り外したチルト金具上と天井取付金具を合わせ、六角穴付きボルト (M6×16) を六角レンチ (呼び5) で取り付けて下さい。



注意 ●取り外したVP取付カラー、パイプ固定ねじは大切に保管して下さい。

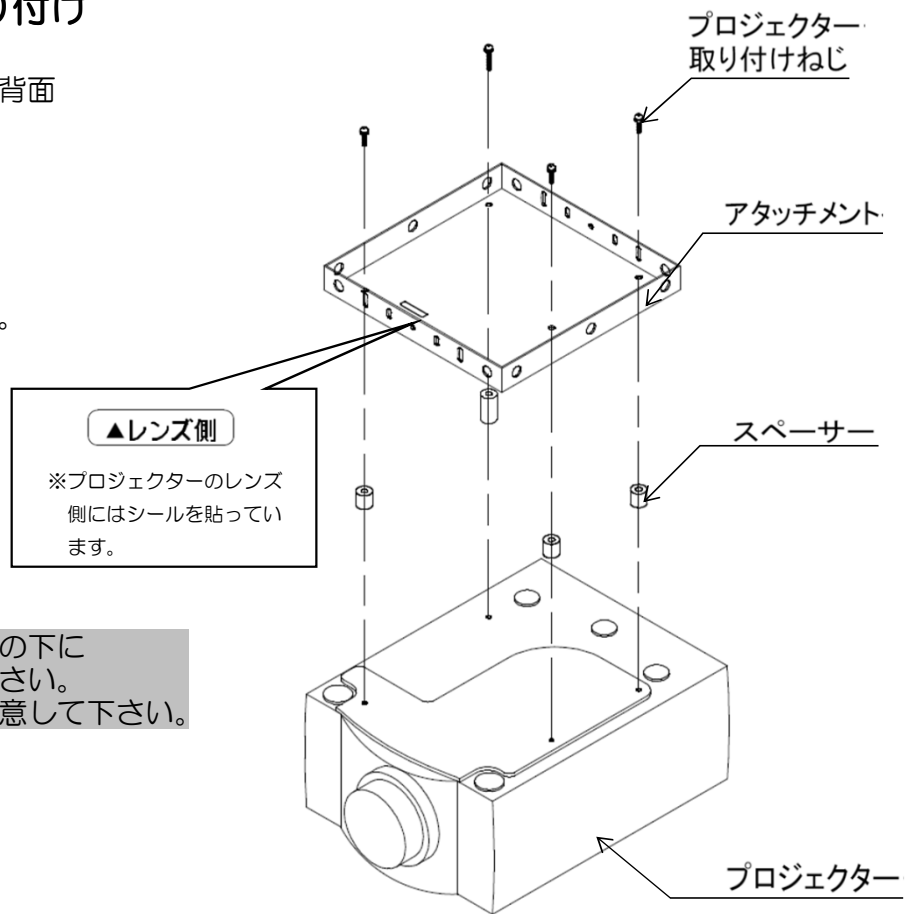
天井取付金具の取り付け (天井取付)

- 1.スラブ等から吊りボルトを降ろして下さい。天井取付金具を図のように取り付けて下さい。(吊りボルト、ナット類はご用意下さい。)
- (2.以降の手順は同じ)



2.アタッチメントとプロジェクターの取り付け

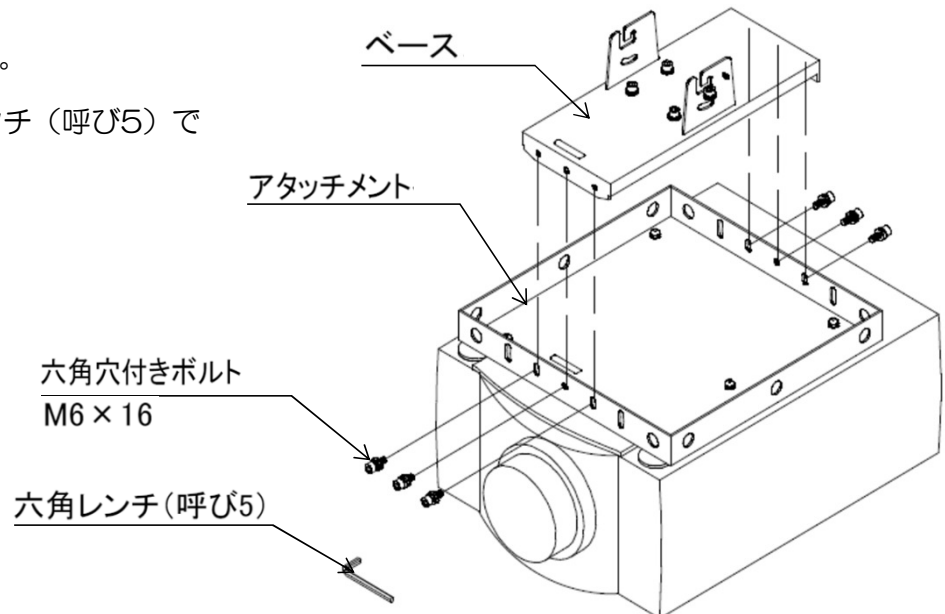
- 1.毛布等の平らなクッション材の上にプロジェクター背面を上側にして置いて下さい。
- 2.アタッチメントとレンズの方向を合わせ、間にスペーサーを挟み、アタッチメントの穴位置とプロジェクターの取付位置を合わせて下さい。
- 3.付属のプロジェクター取付ねじで取り付けて下さい。



- 注意**
- 破損する恐れがありますので、クッション材の下に突起物等がないことを確認してから行って下さい。
 - プロジェクターとアタッチメントの方向に注意して下さい。

3.ベースの取り付け

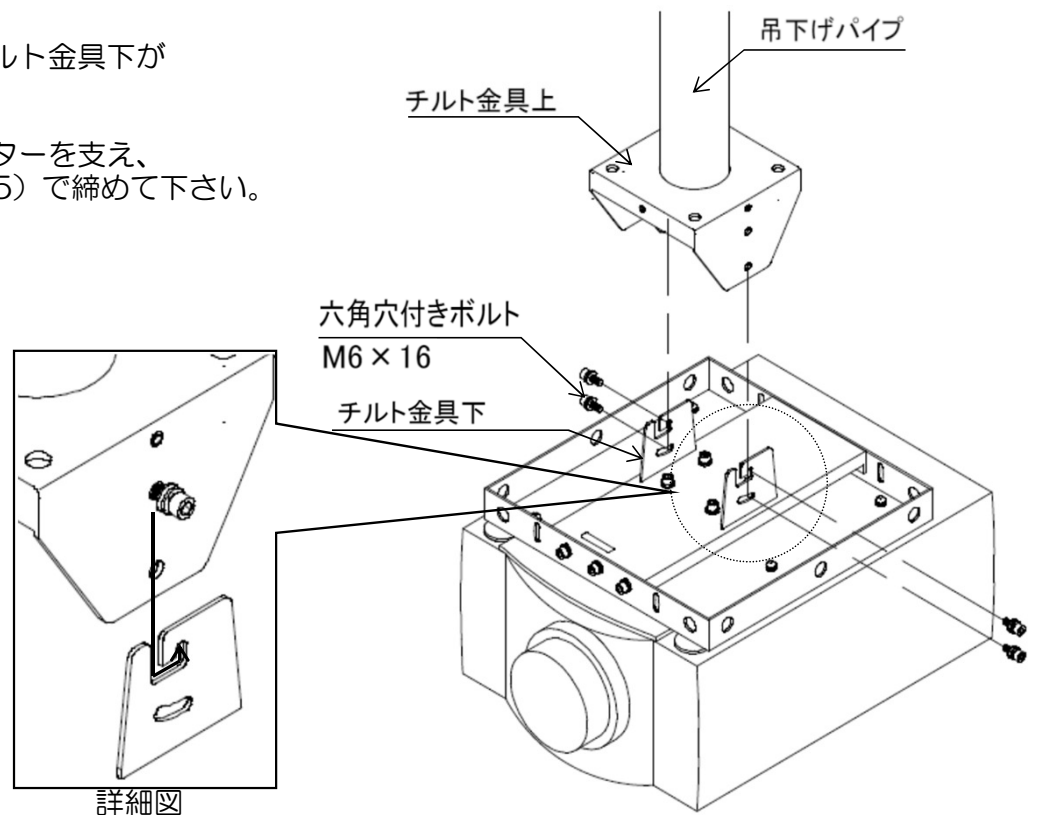
- 1.ベースをアタッチメントに合わせて下さい。
- 2.六角穴付きボルト (M6×16) を六角レンチ (呼び5) で取り付けて下さい。(前後6箇所)



7 六角レンチ (呼び5) 使用

4.チルト金具上のジョイント

- 1.詳細図のように六角穴付きボルトをチルト金具下が引っ掛けられる程度締めて下さい。
- 2.チルト金具下を引っ掛け、プロジェクターを支え、六角穴付きボルトを六角レンチ (呼び5) で締めて下さい。(左右4箇所)

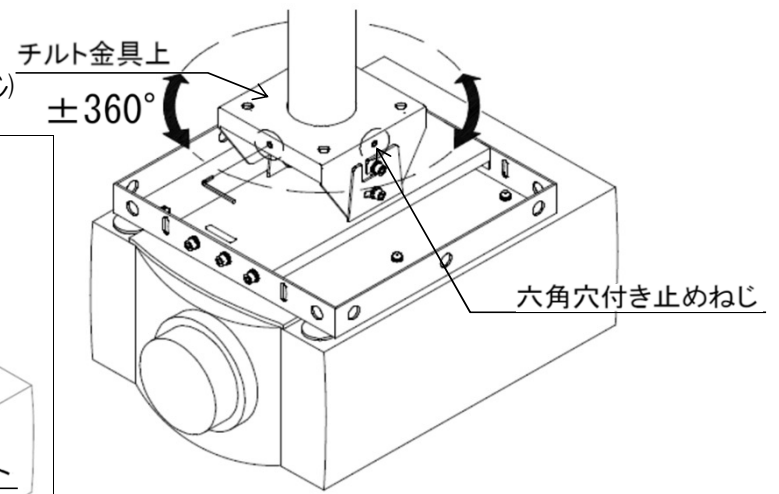
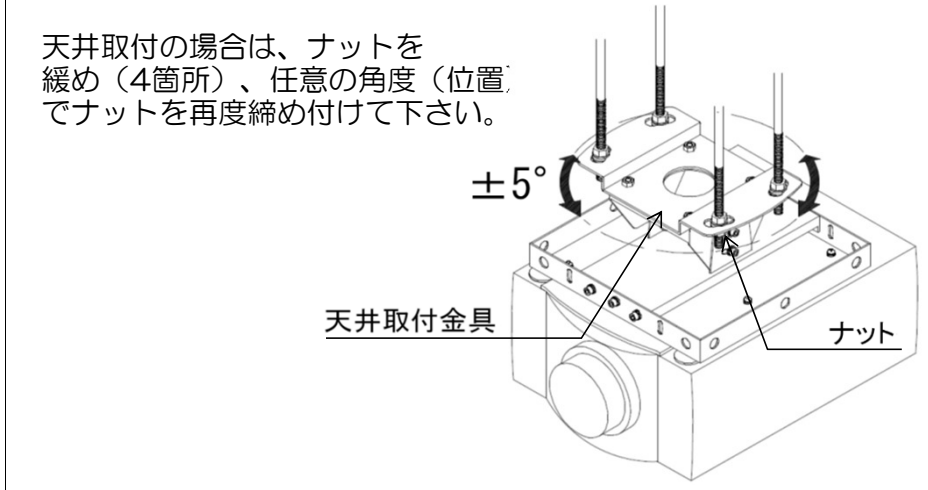


7 六角レンチ (呼び5) 使用

調整方法

左右回転角度の調整方法

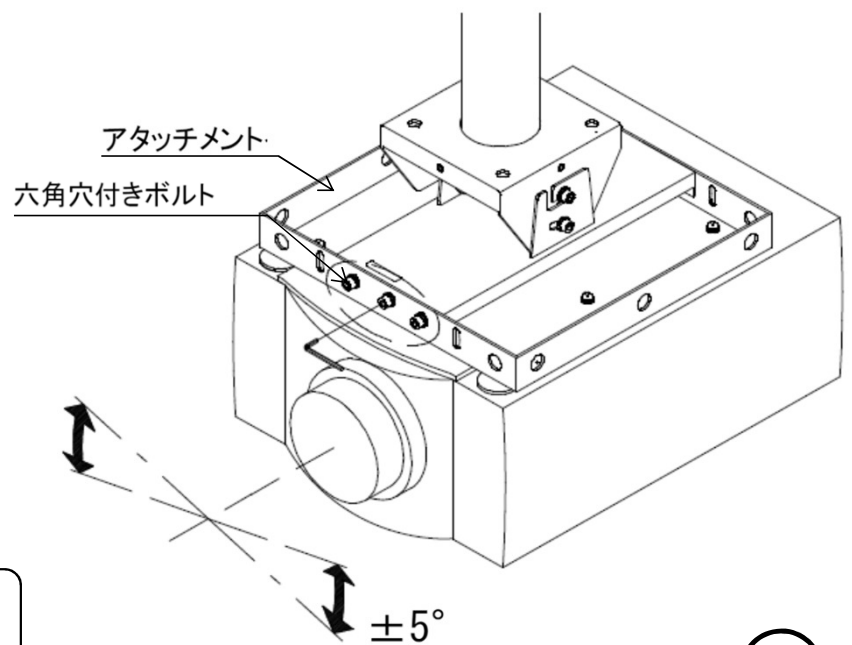
六角穴付き止めねじを六角レンチ（呼び2.5）で緩め（4箇所）、任意の角度（位置）でVP取付カラー固定ねじ（六角穴付き止めねじ）を再度締め付けて下さい。



7 六角レンチ（呼び2.5）使用

左右傾き角度の調整方法

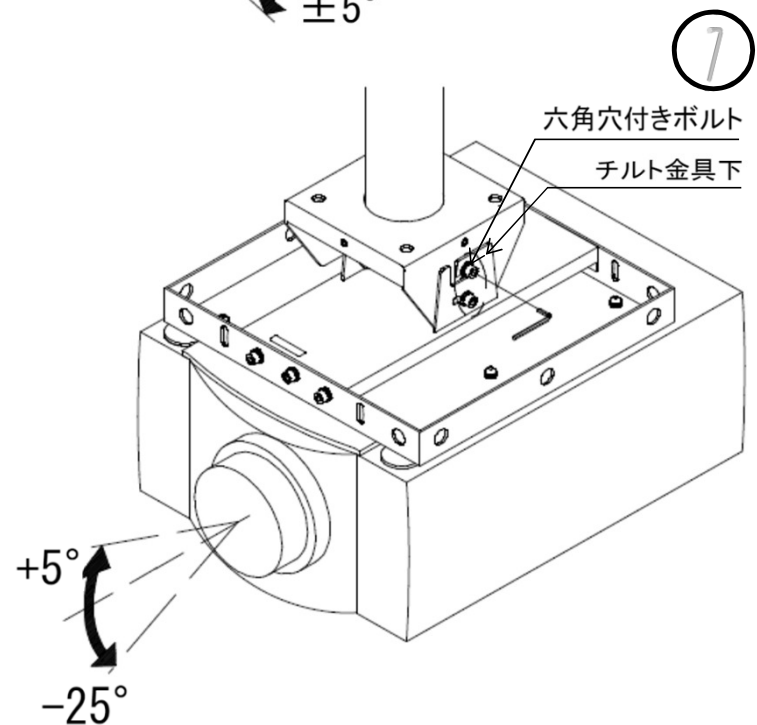
アタッチメントを取り付けている六角穴付きボルトを六角レンチ（呼び5）で緩め（前後6箇所）、任意の角度に傾けてます。（水平より+5°、-5°以内）角度が決まったら、ボルトを締めて下さい。



7 六角レンチ（呼び5）使用

上下傾き角度の調整方法

チルト金具下を取り付けている六角穴付きボルトを六角レンチ（呼び5）で緩めて（左右4箇所）、任意の角度に傾けてます。（下向き25°、上向き5°）角度が決まったら、ボルトを締めて下さい。



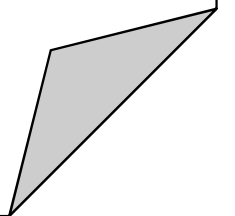
7 六角レンチ（呼び5）使用



注意

- 角度の調整は、必ず調整ネジを緩めてから行って下さい。固定された状態で調整すると固定部が変形し、再固定できなくなります。
- プロジェクターの方向を調整する時は、ボルトを緩めすぎないようにして下さい。プロジェクターが落下してケガの原因になります。
- 調整が合わない時は、再度調整し直して下さい。
- 調整後はボルトがしっかり固定されているか確認して下さい。

*** MEMO ***



安全チェックシート

より安全にお使いいただくために

お客様へ

製品は経年劣化します。毎年1回の自主点検をお勧め致します。
(空白には気づいた事などを記載して下さい。)

安全点検項目		点検結果									
		日付	日付	日付	日付	日付	日付	日付	日付	日付	日付
		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
1	製品にガタつきがない										
2	吊下パイプに錆がない										
3	ボルト・ナットに緩みがない										
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

正常：✓ 異常：×

上記項目以外でも不具合があれば、販売店または専門の工事業者にご相談下さい。

設置日：

列架No.：

(チルト金具下にあります)

販売店：

連絡先：